

# 年頭のご挨拶

奥出雲町長 勝田 康 則

新年明けましておめでとございます。今年も、『元氣、安心、笑顔のまち、奥出雲町』とともに生きていくことをスローガンに、町民の皆様からお寄せいただきまし

た信頼と期待に応えるべく、強い決意と情熱をもって邁進いたしますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。

さて、一昨年完成した鬼の舌震の「舌震の恋、吊橋」が「しまね景観賞奨励賞」を受賞、また、奥出雲町郷土芸能施設が完成したほか、「奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観」が国から中国地方初となる重要な文化的景観として選定されました。今後も引き続き、文化的景観の保全はもとより、世界で唯一のたたら製鉄の文化と価値を情報発信し、観光や地域ブランドの一層の振興に活かしてまいりたいと考えております。

また、『奥出雲ブランド』の情報発信効果により、ふるさと納税の件数・金額が増え、特産品として新たに「奥出雲和牛」や「奥出雲産トマト」などを追加したところであり、引き続き、積極的なPR活動等に努めてまいりたいと考えております。

さらに、東京都において開催されました、第二十四回全国消防操法大会において、県代表として出場された阿井分団は、小型ポンプの部で「準優勝盾」の獲得と優秀選手賞の受賞という、本町消防団の歴史に残る偉業を達成されたところであります。

また、『奥出雲ブランド』の情報発信効果により、ふるさと納税の件数・金額が増え、特産品として新たに「奥出雲和牛」や「奥出雲産トマト」などを追加したところであり、引き続き、積極的なPR活動等に努めてまいりたいと考えております。

スポーツにおいても、第四回全国高校選抜ホッケー大会において横田高校男子ホッケー部が優勝、さらに第四十四回全日本中学生ホッケー選手権大会では、仁多中学校女子ホッケー部が準優勝をいたしました。

また、八月には、奥出雲町において第三十六回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会を開催しました。

さて、本町の平成二十六年年度の一般会計予算は、十二月補正予算後で百五十七億六千六百万円を計上することになりました。生活基盤整備、雇用対策、定住対策、子育て支援など、当面する諸課題に対応するとともに、切れ目ない景気対策を行い、町の振興・発展、町民生活向上に努めているところです。

公債費比率は十七・三％と対前年度一・三％の減で、将来負担比率においても百七十八・〇％、対前年度十二・二％減と大きく改善させ、積極的な投資事業を展開する中でも財政の健全化を進め、経常収支比率も、給与カットによる人件費の削減や起債の繰上償還を実施したことなどにより八十三・〇％と対前年度比で〇・二％改善しました。引き続き健全で持続可能な財政運営に努めてまいります。

仁多庁舎の建設をはじめ、引き続き町民の皆様から要望の多い生活基盤の整備や基幹産業である農業の振興、町内企業の支援、観光振興に努めながら、財政運営には細心の注意を払ってまいります。

そして、今年には合併十周年の記念の年でもあります。五月の記念式典や合併記念行事を計画しております。多くのおみなさまにご参加いただき、盛大に十周年を祝いたいと考えます。

本年が、皆様にとりまして、明るく希望に満ちた幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

## 高齢者叙勲 旭日単光章 伊藤勝之さん(中村)



伊藤さんは、平成元年から3期12年の永きにわたり横田町議会議員を務められ、その間、総務常任委員会委員長、産業建設常任委員会副委員長などを歴任し、地方自治の振興と住民福祉の向上に貢献されました。また、横田町都市計画審議会委員として、主要地方道横田多里線街路事業など総合的な町づくりに尽力されました。

これらをはじめとする多数の功績により、この度叙勲の栄に浴されました。

## 平成26年度 中国四国農政局国営土地改良事業地区営農推進功労者表彰

### 奥出雲町健康食品産業生産者協議会 (MOHG)

中国四国農政局が事業実施した国営土地改良地区において、生産技術や農業経営面で創意工夫を凝らし営農課題の解決、営農推進に著しく功績のあった農家や団体を表彰する営農推進功労者表彰式典が12月17日、中国四国農政局(岡山市)で行われ、奥出雲町健康食品産業生産者協議会(MOHG)が受賞されました。

モーグは、平成18年に佐藤工務所・中村工務所・植田工務店の三社で組織を立ち上げ農業参入。以来、「安全・安心な健康食品の提供」を目指し、「有機JAS認定及び鳥根県エコファーマー」の認定を受け、エゴマやさつまいも、とうがらしなど有機栽培を含む環境保全型農業の実践・商品開発・販売を行い、地域農業の活性化に尽力されています。



▲(下段左から)仲家修一中国四国農政局長、佐藤慎一会長、中村勝好副会長、植田良二副会長、(上段左から)月光光夫中国四国農政局次長、長谷川博章中国四国農政局次長

## 鳥根県総合美術展で銀賞 漆谷優里さん(鳥根デザイン専門学校)

第47回鳥根県総合美術展(県展)で、鳥根デザイン専門学校ビジュアルデザイン科2年生の漆谷優里さんの作品が、デザイン部門で銀賞に輝きました。

漆谷さんの作品『不思議の国しまね』は「鳥根」をテーマにしたデザイン画で、鳥根県の魚「トビウオ」が、活字の書体や字配りでデザインするタイポグラフィという手法で表現されています。

漆谷さんは「文字の組み合わせに苦労した。銀賞受賞はとても驚いているが、もっと工夫できたので、今後は悔いの残らない作品作りをして将来の夢に向かって頑張りたい」と今後の意欲を話されました。

なお、漆谷さんの作品をはじめ、県展で入賞・入選した町内出展者の作品展が下記のとおり開催されます。是非、ご覧ください。

- 樹氷展 2月13日(金)～2月26日(木) 場所:横田コミュニティセンター・展示室
- 立春展 2月28日(土)～3月8日(日) 場所:亀嵩温泉玉峰山荘・展示ホール

